



かどま 大阪府門真市の前市議・戸田ひさよし、久々の

2010年9月20日 発行

ヒゲ-戸田通信

99年初当選、03・07年連続トップ当選!

第32号

「鮮烈左翼」
活動報告
政治評論

<http://www.hige-toda.com/>

アクセス
73万超!

↑門真市発の異色のホームページ!動画コーナーが充実!「戸田ひさよし」で検索すればすぐ出て来ますよ!
↑議会や行政の実態をドンドン公開!この11年間に起こった事件を知るのに最適!誰でも自由に投稿OK!市民の投稿が反響を呼びます!

戸田です。お久しぶりです!

議員失職から1年半、中小企業協同組合支援の新しい職場で
体験を積みながら、「次の段階」に備えて頑張ってます。

戸田の「公民権停止」は2011年3月23日まで。それ以後は選挙出馬自由!
次の門真市議選は、2011年4月17日(日)公示予定(統一地方選挙で)

ご無沙汰でした。この間戸田は新大阪と阪急淡路の中間あたりにある、連帯労組と連携する「協同会館アソシエ」という所の社員となり、生コン関連中小企業の協同組合を盛り立てる活動や啓発の業務をしています。

特に昨年12月に業者協同組合(傘下企業約500社)・労組・研究者・有識者・国会議員・自治体議員が協同して発足させた「社会資本政策研究会」では事務局長を務め、民主党や社民党の国会議員とのパイプも作りながら、大手企業との対等取引・中小企業への支配圧迫の抑制、中小企業労使主体での生コン建設産業の建て直し、「人のための生コン」への転換、道路舗装のアスファルト偏重からコンクリート舗装増加(国産資源・環境性・省エネ省コスト等)への転換、水を通し植物も生えるポーラスコンクリートなどの施策推進のお手伝いをしてきました。



7月以来2ヶ月を越えてまだ続いている大阪を中心とした空前の生コン関連産業スト(ゼネコンの生コン買い叩きに反抗し、価格の適正値上げを飲ませて業界存続を図る生コン一揆!勝利決着は10月後半までかかりそう)についても、その背景・実状を積極広報した結果、ネットで「生コンスト」で検索して出てくる膨大な情報の8割方が戸田の発信記事であったり、英字紙も含めた報道機関の取材・報道が実現したりしています。(マスコミのスト闘争隠ぺいに多少なりとも風穴!)

中小企業業界の実状を知るにつけても、大企業支配・強欲競争主義ではない経営の場・労働の場を拡充させて、共生協同の助け合い・分かち合い社会に進む事が必要だし、そうしなければ普通の人々が平穏に働き

こういう体験や出会いは、門真の経済基盤や市民所得の向上、雇用創出等の施策作りにもきっと役立てられるものと考えます。仕事を持つ身としては、門真の行政や議会を点検したり提言を出したり、街頭で演説したりする余力が取れず、歯がゆい思いをして来ましたが、今後は徐々にそれが出来るようにしていくつもりです。今回の「ヒゲ-戸田通信」発行と配布はその第1歩・第1声です。議員時代と違って、通信の郵送は費用的に無理なのでコツコツ配布のみ。HPは掲示板と動画の追加以外の更新は時々しか出来ませんが、なんとか頑張っていきますので、ご注目・ご声援よろしくお祈いします。

困り事やおかしいと思う事があればお気軽にご相談下さい。「問題追及市議」10年の戸田はまた、「あらゆる身分の労働者と職人さんを支援し中小企業を応援する連帯ユニオン」の顧問もしています。仕事の場での困り事には専門知識と実践豊富なユニオンの助力を受けて問題解決をする事ができます。

戸田ひさよし事務所(兼住居)
〒571-0048 大阪府門真市新橋町
12-18 三松マンション207
(京阪電鉄・門真市駅南徒歩2分)
TEL:06-6907-7727 FAX:06-6907-7730

~戸田の議員失職事件のいきさつ~

- 生コン建設界で日本最強労組の「連帯ユニオン関西地区生コン支部」に05年1月2月に連続逮捕弾圧!
 - ★03年秋から連帯ユニオン近畿地本委員長でもあった戸田は、議員仲間にも呼びかけて不当弾圧反対の大宣伝を展開
 - それを嫌った権力は、05年12月に戸田も逮捕した!(=3波弾圧。09年2月まで計6回の連帯労組大弾圧) 組合仲間からの個人カンパや委員長報酬を「違法カンパだ」とデッチ上げて!「戸田の場合は月10万円を超える報酬は違法カンパだ」と馬鹿げた決めつけまでして現職市議を議会直前に逮捕する異常弾圧だった。(逮捕後も同じ報酬額だが、これは全く問題にせず!)
 - 06年8月地裁、07年4月高裁と「議員クビ切り・公民権停止2年」の不当有罪判決が続き、07年5月に最高裁に上告したが、09年3月に最高裁が不当にも上告棄却したため、戸田は議員失職し、「公民権停止2年」(投票も出馬も不可)となった
- 大がかりな権力弾圧と1審「有罪」にも拘わらず07年4月市議選で戸田を連続トップ当選させて信任した門真市民の意志が、弾圧追隨司法によって踏みじられたのである。「権力が目を付けた議員は政治弾圧で議会から追放できる」、の一例となった。
▲なお、連帯労組の役員の方は、戸田は09年秋に近畿地本委員長を退任し、無給の「近畿地本顧問」となって現在に至っている。



2月からの戸田の車看板

= その他の戸田の活動や出来事 =

「東播2市議文書弾圧事件」の支援(09衆院選で田中康夫当選・冬柴落選への弾圧事件) 小沢バッシングの検察・マスゴミへ批判宣伝(政権交代無血革命への逆転工作を許すな!) 裏金告発潰しで冤罪逮捕された三井元公安検事への2月出所出迎えと交流、訴えの宣伝 4/7に極右ザイトク会集団に襲撃された! 刑事告訴し7月1人逮捕実現、今も追及中。



09衆院選で10年悪政の自公政権を倒したぞ！

追米売国・貧困と格差拡大のエセ改革(=新自由主義)政治を続けてきた自公政権を09衆院選で打倒したのは、「選挙による民衆革命・無血革命」と呼ぶにふさわしい、日本の歴史に残る快挙だった。



そうして出来た民主党・社民党・国民新党連立の鳩山政権だったが、米国追従・官僚財界主導 60 余年の既得権勢力の必死の抵抗妨害は凄まじかった。

彼らの代表者が検察とマスコミであり、正義ツラをして普天間基地・「政治と金」問題を掲げて新政権を執拗に叩き続け、国民の多くもそれに惑わされた。

小沢問題での1月の石川議員ら逮捕は、まさに無血革命政権に対する不当な検察クーデターだった

民主党は民衆の立場でこれと闘い得ず、辺野古基地受諾・社民党排除・鳩山小沢辞任一鳩山内閣崩壊に向かい、追米増税派の菅首相での参院選で大敗した。

サリン事件の冤罪被害者=河野義行さんも「小沢疑惑」報道を批判してます

松本サリン事件とまったく同じ構図なのが、小沢さんの政治と金の問題だと思います。小沢さんは検察が本人を何度も事情聴取し、事務所や関係先も徹底的に自宅捜索した結果、不起訴になった。それなのにメディアは「疑われているのだから自分で疑いを晴らせ」と迫るのです。これは恐ろしいことです。

逮捕もされていないのに何年間も犯人扱いされ、説明責任を求められる。捜査当局=権力者の間違いを監視し、チェックするべき報道機関が、捜査当局のお先棒を担ぎ、法治国家を否定するようなことをする。

私のときがそうでしたが、変わっていない。新聞がしっかりしなければいけないのに、小沢報道を見る限り、暗澹(あんたん)たる気持ちになります。(談) 日刊ゲンダイ 9/14



マスコミが総力挙げて抜本改革への動きを潰す宣伝洗脳報道を執拗に続けた！

日本のマスコミ報道の異様な偏りは、次のような事を考えてみただけでもすぐ分かるはず。ダム中止反対住民の画像は何度も報道するのに、沖縄辺野古基地反対住民の画像はなぜ報道しない？13年も続く座り込みを隠ぺい。自民党の巨額な不正金はなぜ追及しない？衆院選後の自民党の官房機密費2億5千万円持ち逃げ問題はなぜ追及しない？裏金犯罪が明白な「検察の組織ぐるみ不正」はなぜ追及しない？告発証人がいるのに。それはマスコミ利権を死守したいから！

諸外国に例のない特権的記者クラブ・テレビ新聞の非分離制・既存社への電波無料分配等の情報独占利権を改革されたくない！警察検察に嫌われないでリークを受けて「責任問われぬ楽な犯罪報道」を続けたい！長年続いてきた官房機密費等からの札束接待をやめたくない！バラされたくない！

政権交代でマスコミ改革も具体化しそうなゆえに、マスコミ総体が官僚・米国勢力と結託して新政権へのケチ付け攻撃を執拗に続けて揺さぶり、マスコミ改革を砕いてきた。★問われるべきは「マスコミと金」の問題である！



9/14民主党代表選小沢が破れ、菅首相が勝利してしまった

官・仙石路線は米国・財界・官僚・マスコミにおもねて国民に犠牲を強いるエセ改革政治への逆戻りだ。

マスコミ利権にも検察不正にも手を着けない一方、沖縄民衆を踏みじめる辺野古基地強行や消費税アップ・企業減税の格差政治を進めようとしている。大企業の実際税率は10~20%台の低水準が多く、消費税が上がるほど輸出還付金で潤う仕組み。大銀行は10年以上法人税を1円も払わず役員・株主には利益！米軍には毎年何千億円もの提供！こんな政治の継承は許されない！



テレビ新聞しか見ない人は情報操作洗脳されるだけ！ネットで良質情報を選択すべし。一例として「阿修羅掲示板:政治板・戦争板」など読んでみる事を勧める

検察不正を批判をしているのは日刊ゲンダイと週刊朝日くらいのもの。残念だが赤旗はこの点では全然ダメ！

政治部記者もキャップも、TV幹部も評論家もコメンテーターも、大半が自民党政府から金をもらって餌付けされてたことが、野中元官房長官発言で明らかになった！

普通の民主主義国家なら絶対に許されない言論買収犯罪だ。追米・小泉エセ改革ヨイショで餌付けされた連中が、エサを失いたくないから新政権の対米自立改革要素を潰す攻撃をしているのが実態。

09衆院選:公明党の頭も背骨も叩き折った8選挙区全敗・10議席減! 実に素晴らしい快挙だ!

自公政権は単なる「連立」ではなく「合体」政権であり、池田創価学会の「総体革命」(=日本乗っ取り計画)戦略の中で、マスコミ・芸能業界操縦、司法も含めた行政官僚世界への浸透(人材送り込み)と一体となった政治支配体制だった。

その強さの根幹は、「選挙での絶対的強さ」=集票力の実績にあり、だからこそ他の政党・政治家は公明党になびき、あるいは恐れて正面切った批判をせずに萎縮してきた。

しかしこれは同時に、常に勝利を与えていないと信仰が崩れる、組織行動力が崩れるという要素と表裏一体である。

それ故、党首も幹事長も、「常勝関西」も含む8小選挙区全てで敗北した事は、創価学会公明党にとっては致命的な敗北だった。

「お前らの信心が間違ってるから仏罰が当たったんじゃ!」と言われて当然の大敗北なのだ。(笑)

「不敗神話」が完全崩壊して政権から追放された公明党は、もはや衆院小選挙区で当選の見込みはなくなった。「選挙絶対不敗の公明党」の「威光」は完全に過去のものとなった。

これは日本の民主主義の進展にとって大変良い事である。

「常勝関西」は「全敗関西」になった！これを契機に公明党信者達に「09年大敗北のトラウマ」を徹底的に刷り込むべし！2度と「常勝関西」などと大口を叩く事がないように！

生活破壊政治を続けながら「生活安定与党」・「100年安心年金」などの大ウソを吹いてきた罪を恥じて自省するように！

公明党は、今後も市議選や府議選で強いのは変わらないが、国政選挙ではたいしたことない政党に過ぎなくなった。

特に自民党支持基盤の商店や企業の人々にとっては、公明党に義理立てする必要がなくなってせいせいして「もう2度と公明党に投票するもんか」と思っているはずだ。

公明党信者の人々は、これからは「政権与党」の欲をかかず、「信頼される野党」、「地域づくりや人助けに汗を流して信頼される勢力」になるよう、心を入れ直して頑張るべきものだ。



財界米軍優先政治も交代 ろと虐めと強権の橋下打倒!

みんながダマされてる 決まり文句の正体は?

【財源問題】・・・ ミサイルシステム導入や米軍基地移転建設、原発などの時にはマスコミ評論家が決して「財源はどうする?」と言わないのはなぜ? もの凄い偏りだ。

医療教育等の「財源がない」は大ウソ! 企業税制を20年前に戻すだけでも11兆円が出てくる! 軍事費見直しで年1兆円は出てくる!

【バラマキ】・・・ この十数年の悪政で年間数十万円も多く収奪されている一般世帯への各種給付は「還元」「奪還」と呼ぶべきだ!

【財政危機】・・・ 実は日本は19年連続で「対外純資産世界一」の「政界一の金持ち国」。だが「富の分配」が不公正だから一般国民の生活が苦しくなる。それを誤魔化して「仕方ない」と思わせるのがこれ。

橋下独裁の道具＝「大阪都」構想粉碎! 自治体破壊の橋下一派＝「大阪維新の会」と断固闘うぞ!

金持ちのワガママな子供が次から次に新しいものを欲しがり、思い通りにならないとキレて暴れ、いさめる人に喰ってかかる。今あるものを大切に使うとせず、地に足着けてものを考えない・・・。

橋下を見てるとこう思えて仕方ない。橋下の実態は財界の手代であり、橋下の言う「地域主権」や「関西州」は自分が政治面で大阪府の独裁者になり関西の独裁者になるための手段である。

事実を見よ! 橋下は財政危機扇動をして府民生活関連予算を削る一方で、無駄な巨大開発は絶対に止めようしない。

橋下に拍手している庶民達は、橋下が府営住宅半減・中小企業融資切り捨て・国保料大幅値上げの府内統一等の強行を打ち出した事を知っているか?!

橋下人気はテレビ洗脳が作っている

ほぼ毎日、橋下はテレビに大きく登場し、みの・辛坊・たかじん、その他人気芸人・コメンテーターが褒め称える。

橋下主張のデタラメぶりは、まじめに行政議会の改革に奮闘している人なら誰でも指摘できるが、そういう批判は封殺が歪曲して一部紹介するだけ。特に橋下と対等に討論して橋下を批判できる人は絶対テレビに出さない。

「対等な批判者無き橋下絶賛報道」がこれほど毎日続けば、詳しい事情は知らないが行政に不満を持っているお茶の間庶民達がコロナと騙されるのも無理はない。これが「橋下高支持率」の正体だ。

戸田は橋下打倒を掲げて闘い続ける。

門真の情けない政治風景



07年に民主党で出た人が、自民党への怒りが高まっていた09年6月の門真市議補選では自民党を選ぶという変節! 民主党公認で府議選に出た(落選)五味氏は市議補選では無所属で出て、当選即自民党系党派「緑風」入り。民主党推薦で市議選に出た(落選)石谷氏は市議補選では自民党推薦で出馬(落選)。「自民党の方が勝ち馬だ!」と考え民主党を捨てた「政治センス」に驚く。

門真の民主党は市議会では「自公と仲良し与党仲間」。衆院選本番では民主党の日高市議が、日頃の実態とホンネがつい出たのだろう、民主党の応援弁士なのに村上候補本人を前にして「小選挙区は(公明党)福島さんへ、比例区は民主党へ」と演説するという珍事件を起こした。

門真で2人だけの民主党市議のもうひとりの林市議は今年5月から自民党系党派「新政クラブ」に入った。

ご注目!

門真の熱心な創価学会員・



谷口さんと戸田の対話が戸田HPで始まり

ました! 「ちょいマジ掲示板」をご覧ください。

(「ちょいマジ掲示板」で検索すればすぐ出ます)

地元の自治会館建設問題で承服出来ない疑問を抱えた「ゆうすけ」さんが戸田の掲示板に4月に投稿してきたのがきっかけで、8月に実名・職業と創価学会員である事を公表しての対話に進み、大きな話題になっています。

実は戸田の娘の北巢本保育園時代の親仲間で、熱心な学会一家として知られる谷口さん。戸田の当選当初からの戸田への悪口刷り込みの影響がつい最近まで続いていたとのこと。何も動いてくれない公明党議員に疑問を感じつつ、それでも公明党を支持しながら、是々非々で人間として心を開いた対話を「ちょいマジ掲示板」で進めてくれています。～「門真のちょっといい話」ですね。

「公明党天下の門真市」でも市民意識は確実に変わった! 公明党恐るに足らず! 市民に明るい光!

大阪6区(門真市・守口市・旭区・鶴見区)では、15年間議席独占の公明党福島豊に対して僅差1807票での民主党村上さん勝利だったが、有権者約10.5万人の門真市だけは公明党が4903票も多かった! (さすがは門真公明党!)

しかしそんな門真市でも「公明党集票力の斜陽」は着実に、後戻りする事なく進んでいく。なぜか?

それは「自分らは選挙に絶対に勝てる」という創価学会公明党の威光が崩壊し、他勢力や一般市民を萎縮させる力が大幅に減ってしまったからである。

- 門真で創価学会公明党が強いのは
- ・しゃにむに突進する信者の力=視野が狭いが故の突進力、
- ・低投票率に示されるような意識の低い市民の多さ=公明党組織票の優位、
- ・「選挙で公明党に勝てっこない」という市民の諦めの気持ち、
- ・学会公明党に文句言ったら怖いからハイハイと調子を合わせておく市民の多さ、
- などによっていた。

(門真市は議会の公明党議席率が32%で日本一!) しかしそういった門真市でも多くの門真市民が「公明党を倒せ! 公明党を倒せるぞ!」という気持ちになって村上さんに投票したのだ。

そして門真市含む6区での、「まさかの公明党福島落選! 公明党を落とせる事が明らかになった。この現実を見て、人々の意識はさらに劇的に変わっていく。

「公明党を落としたいけど、それは無理だから」と諦めていた人々の意識がこれではっきり変わった。この「日本最強の学会公明党のまち=門真市」でも!

創価学会公明党の人間も今までのような大きな顔はできなくなっていく。

公明党信者以外の多くの門真市民にとっては、ようやく明るい光が射してきた気分であろう。

09衆院選での公明党大敗北は、「うかつに公明党批判ができない門真」の重苦しさを晴らす「文化革命」であったとも言えるのだ。これは大いに喜ばしい事である。



戸田がいなくなったこの1年半、門真市議会はどう変わったか？



戸田の議会報告が無くなったので、議会での質問が減ってきた！市民に知られなくなっていて安心して手抜きする議員が増えたんだね

◆ 常任委員会で：共産党までもが所管事項質問をしない

手抜きを重ねている事に愕然とした！

共産党は戸田と競うように常任委員会で質問追及をしてきたのに・・・。「所管事項質問」では、共産党は09年6月議会：民生委、9月議会：民生委と文教建設委、12月議会：民生委と文教建設委と総務水道委の全部、で質問なし！今年（2010年）は6月議会でも文教建設委と総務水道委で質問なし！（この8例のうち6例は他会派は質問してるのに！）

所管事項質問とは、常任委員会で議案以外の問題についての質問のこと。

「年4回しかない定例議会」だから、できるだけ質問する事が大事。

3月議会については、共産党から派議員達は「予算議案への質疑で全範囲の質問が出来る」との立場で所管事項質問をしないので、上記の点検では除外してあげている。

門真市議会の常任委は、09年6月からは民生常任委員会・文教建設常任委員会・総務水道常任委員会の3つになった。



また戸田が文教委に10年間いた時代には、文教委はもっとも審議時間が長く、ほとんどの議員が所管事項質問をするようになっていたが、戸田がいなくなったからはこの良き伝統も崩壊し、09年6月から建設常任委と統合させて「文教建設常任委員会」となって所管範囲が広がったのに審議時間はガタ減りになってしまった！

しかも文教建設委には共産党議員が2人もいてこの有様だ！

常任委で質問質疑すべき事は山ほどあるのに、実に嘆かわしい。

◆ 本会議で：「一般質問」をする人数が激減・足踏み状態

「一般質問」とは、本会議で議案審議以外の市政問題で議員個人が行なう質問のこと。普通に考えれば「議員の見せ場」でもあるはず。

かつての門真市議会は「議会で全く質問しない議員」がゴロゴロしている「不活発議会」だった。これを戸田があの手この手で改善してきたのだが、戸田がいなくなったとたんに09年度は一般質問が激減した！今年（2010年）は（来春市議選を意識してか）持ち直し気味だが、さて？

一般質問の人数表

議員数

議員数

年	3月議会	6月議会	9月議会	12月議会	計：延べ人数
1998年		5人	4人	5人	~14人
1999年	4月戸田当選	9人	11人	8人	~28人
2000年		6人	7人	8人	~21人
2001年		3人	11人	8人	~22人
2002年		7人	12人	12人	~31人
2003年		7人	12人	14人	~38人
2004年		8人	10人	12人	~30人
2005年		7人	11人	10人	~28人
2006年		12人	10人	11人	~32人
2007年		9人	11人	11人	~31人
2008年		13人	8人	13人	~34人
2009年	4月戸田失職	4人	9人	9人	~22人
2010年		11人	11人		

戸田の在職期間

辻元清美議員が離党・・・戸田は「間違っただけだ、仲間や支援者への背信だ」と思う

10/7/28(水)（「ちょいまジ掲示板」）

「そりゃあないだろ、清美ちゃん、と言いたい。」

「無所属になる」と言っても、一時期のような「社民党推薦無所属」ではなく、「民主党に入るつなぎとしての無所属」である事は明らか。

本人も「与党で現実政治を動かす」ことの手応えを語っているし、もともと国会での無所属の非力さを熟知しているのだから、「民主党に入るか、民主党と共同会派の無所属になるかして、政府の役職に就く（復帰する）」事を望んでいるのだろう。

たしかにその方が「現実を改善する」のに役立つ面もあるだろう。また、民主党内で左派・リベラル派を強めるのに役立つ面もあるだろう。1年もしたら「辻元清美が民主党にいてくれてよかった」という事になるのかもしれない。

例えて言うならば民主党左派として名高い元社会党の辻恵議員のように。

しかし、国民の政治・政治家への信頼という面ではどうだろう？

土井チルドレンの筆頭として「市民の絆」、「社民党への脱皮」を説き、社民党の看板として多くの人々を引きつけ、希望をもたらし、支援も受けてきた辻元清美氏が、今この場になって社民党を捨ててしまうという事は・・・。

沖縄基地強化の従軍路線の菅政権を変えれば、連立復活の芽もあるのだし、「与党で現実政治を動かす」のならば、そっちの方面で社民党の幹部議員として奮闘してもらいたかった。

96年の初出馬の時に約10年ぶりに再会して支援し、97年に清美ちゃんの提起で「市民の絆・大阪」を共に立ち上げ、ずっと「社民党の辻元」として支援してきた戸田としては、非常に残念である



鈴木宗男氏の議員失職 ・実刑収監に思う・・・

9/7に最高裁が鈴木宗男議員に上告棄却決定を出し、9/15に議員失職・懲役2年の収監・出所後も公民権停止5年で出馬不可が確定した。検察の「国策捜査」による冤罪であり極めて不当な裁判だと、戸田は思う。

鈴木氏が騒がれた02年当時は、戸田も辻元議員と同様「疑惑の総合商社」=悪の権化と見なしていた。

しかし獄中436日で保釈後の言動を見、各種の鈴木裁判批判分析を読み、戸田の認識が180°変わった。

05年新党大地結成・衆院当選を前後して鈴木氏はアイヌなど少数者の尊厳擁護、追米格差拡大の小泉路線反対、共謀罪など弾圧法反対、取り調べ可視化、検察裏金不正の追及等々を行ない、「頼もしく戦闘的なリベラル議員」として、意識的な人々に認知されていった。

昔自民党のドロドロ政治の中樞にいた人が逮捕獄中体験で認識が良い方向に一変したのだと思う。

（ブログ「ムネオ日記」もぜひ読んで欲しい）

また、鈴木氏の2千を越える質問主意書提出は「戦後衆院の質問主意書約8千」の中でダントツの質問王であり、「議員の鑑」とも言うべき活動だ。

鈴木宗男さん、投獄されてもどうかお元気で！